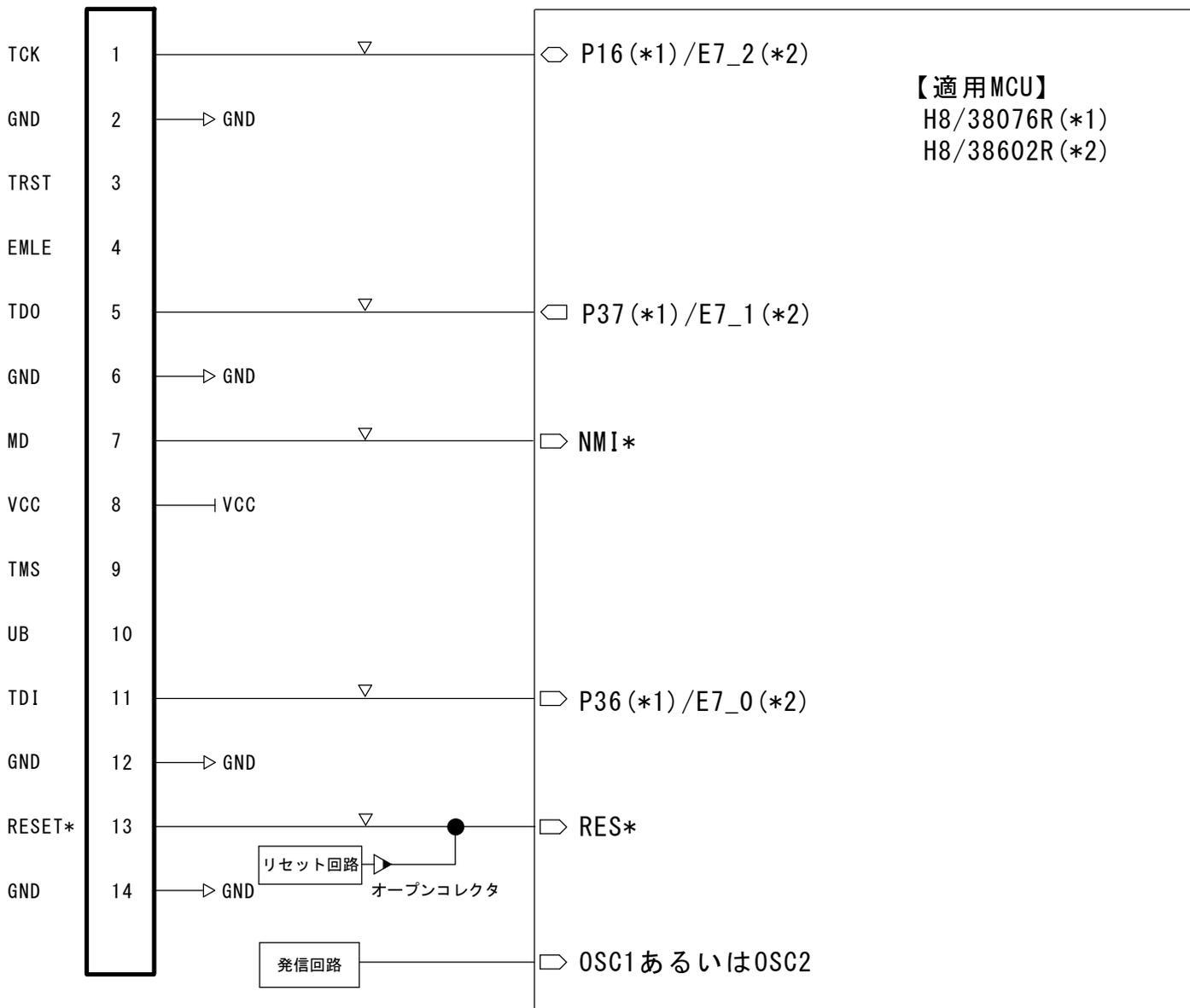


【接続例6】 H8/38076, 38602Fの場合（H8/300H SLPシリーズ）

AH8000接続コネクタ ユーザシステム



- 1) ▽印はプルアップ抵抗です。抵抗値は4.7K~22Kの範囲を推奨します。
- 2) リセット回路の遅延時間は200msec以下になるようにハード設計をしてください。
- 3) 未使用ピンは、どこにも接続せず開放にしてください。
- 4) 発信子をOSC1, OSC2端子に接続した状態でデバッグしてください。